

## 第2回 引佐南部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年7月6日(水) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐南部中学校 2F会議室
- 3 出席委員 内山 哲哉、安戸 哲弘、河村 壽子、石野 由美子、山村 行弘、  
眞鍋 和親、永田 琢也
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 佐藤 安彦（校長）、北野 昌宏（教頭）、十河 直美（CS担当教員）、  
荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項

- (1) 授業参観（参観の視点について、参観）
- (2) 前回会議録確認
- (3) 熟議 ① 授業参観について  
② 学校評価アンケートについて  
③ その他

- 9 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子

### 10 会議記録

司会の北野教頭から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、前回運営協議会後に議長の選出について意見を求めたところ、安戸委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (1) 授業参観（参観の視点について、参観）

本日参観する道徳科について、および本校のキャリア教育についてCS担当教員の十河より説明を行い、各クラスの授業を参観した。

#### (2) 前回会議録確認

北野教頭より、前回会議録の確認をお願いした。

#### (3) 熟議

##### ① 授業参観について

- ・ 子供たちの討論が自然に行われていた。（山村委員）
- ・ どの学年もちゃんと席に座っていた。真面目に授業に取り組む姿がすばらしかった。マスクのせいなのか、声が小さい気がした。（河村委員）
- ・ クラスごとの差が出ているのを感じた。教科書通りに進んでいるクラスと、実例などを交えながら進んでいるクラスがあった。（永田委員）
- ・ 出来たことや、身につけていることを評価してもらえるといいと思う。（安戸委員）
- ・ 授業の形が昔と違うことに驚いた。タブレットやディスプレイ、教科書が漫画化しているのに驚いた。（石野委員）

- ・ みんなが真面目に授業を受けていてすばらしい。容姿などもきちんとしていてすばらしいと思った。(眞鍋委員)
- ・ ワークシートを書く、ということは負担になるのではと思う。(安戸委員)
- ・ ワークシートを使って教員が評価を行うことができるので、その点ではいいと思う。(内山委員)

## ② 学校評価アンケートについて

十河より学校評価アンケートについて説明を行った。

- ・ N o 1 2 『南中は「日本一幸せな学校」だと感じている』というアンケートは疑問を感じる。比較対象がわからないのにこれを評価することが難しい。(山村委員)
- ・ 保護者の立場で、N o 1 6 『黙働清掃ができた』が評価が難しい。内容はすばらしいが、見ていないので評価はしづらい。(河村委員)
- ・ 評価項目はランドデザインからきているのか？生徒、保護者、教員の評価の比較を円グラフや五角形の折れ線グラフなどでしたほうがわかりやすい。(永田委員)  
→ランドデザインから考えられている。比較については検討していく。(校長)
- ・ 生徒の回答する環境はどのような状況か？(眞鍋委員)  
→タブレットで個々に行っている。(十河)  
⇒肯定的な観点だけでなく、保護者、生徒などから伝えたいことがわかる、例えば不安な点などの観点を入れてもいいのでは。授業を見ている、良い子過ぎるところが少し不安になった。(眞鍋委員)  
→学校評価アンケートとは別に悩み相談等の生活アンケートも行っている。(十河)
- ・ いただいた意見を基に、できる範囲で、項目や評価比較の見直しを行っていきたい。ランドデザインについてもご意見をいただきたい。(校長)

## ③ その他

夢育やらまいか事業に関する意見書について、前回説明したものを資料として配布し、本年度の予定を校長より説明した。

- ⇒コーディネーターとして動くために、どのような希望があるのか？(永田委員)  
→2年の職場体験の受け入れ先について、協力を仰ぎたい。(教頭)
- ・ 校則は厳しくなっているのか。(永田委員、石野委員)  
→生徒たちには考えて行動するように伝えている。(校長)

## 11 その他連絡事項

### (1) 次回開催日時

第3回 令和4年9月28日(水) 13:30～

### (2) 次回議長選出

次回の議長は前回決定通り山村委員に決定。

4回目は内山会長に決定。

### (3) 次回熟議内容について

授業参観、学校評価アンケートの結果について講評